

目的とねらい

造形表現は、太古より外界と人の内面のさまざまな葛藤を反映しながら継承されてきた創造活動です。初心者にもわかりやすく、一貫した実作指導を経て、作品完成までサポートします。

月2回の半期講座です。継続性を高め、制作のペースを早めることで、レベルアップをめざします。基本的なデッサンの指導から、自由な創作まで、花、野菜、果物などの静物や風景にも取り組みます。

各回の最初に、ひとりひとりの前回作品の講評をします。継続受講も歓迎します。

会場

平安女学院中学校高等学校 技術室

定員

前期・後期 各20名
両方受講もできます。

受講料

前期・後期 各13,000円
(モチーフ代を含みます)

講師

田中 直子 (新制作協会会員)

日程

前期、後期とも全8回 第2、第4土曜日13:30~16:00

持ち物

画材一式 (スケッチブック・透明水彩絵具・パレット・筆・鉛筆・練消しゴム等初回に説明)
初回は、スケッチブック (F4~F6サイズ)・鉛筆 (H~2B) を持参してください。



(日程、モチーフは一部変更になる場合があります)

	内 容	前期		内 容	後期
①	ものの見方とデッサン 画材案内 初めてのスケッチに挑戦 (初心者の方には個別指導)	4/11 (土)	①	ものの見方とデッサン 色彩の基礎 (初心者の方には個別指導)	2026年 10/10 (土)
②	花のスケッチ 透明水彩絵具に慣れよう	4/25 (土)	②	花のスケッチ 混色などの知識を深める	10/24 (土)
③	屋外スケッチ 自由に画題を見つけ初夏の風景を描く (雨天の場合は④と入れ替え)	5/9 (土)	③	屋外スケッチ 自由に画題を見つけ秋の風景を描く (雨天の場合④と入れ替え)	11/14 (土)
④	質感表現に挑戦 透明なものを描く	5/23 (土)	④	質感表現に挑戦 金属を描く	11/28 (土)
⑤	野菜を描く 絵を描く楽しさから、構図を考えた 一枚の絵に	6/13 (土)	⑤	花を描く 自分のアレンジを加えた作品に	12/12 (土)
⑥	自分でモチーフを準備 混色や彩色の仕方、筆の使い方など、 各自お持ちの画材に応じた指導	6/27 (土)	⑥	自分でモチーフを準備 混色や彩色の仕方、筆の使い方など、 各自お持ちの画材に応じた指導	12/26 (土)
⑦	静物画 複数のモチーフを組み合わせての作品作り	7/11 (土)	⑦	静物画 複数のモチーフを組み合わせての作品作り	2027年 2/13 (土)
⑧	未定	7/25 (土)	⑧	未定	2/27 (土)